

「産業ガンマ線検査：放射線防護問題の世界的アプローチ」

Mr.Gonzague Abela(EDF, 仏国)

フランス放射線防護学会及びフランス非破壊検査連盟の後押しで、関連する全分野の専門家 60 人を集めたワーキング・グループが 線ラジオグラフィーによる検査従事者の作業をより安全なものにするための検討作業を 1 年間にわたって実施した。検討項目は **French authority Body (ASN)**及びフランス労働省に関連した 9 項目である。下記の 9 項目は 9 つのワーキング・グループで検討された。

- 1.適用対象規制
- 2.過去の異常事象及び使用経験のフィードバック
- 3.技術訓練
- 4.材料及び関連事項
- 5.計測
- 6.作業場所での 線ラジオグラフィーのリスク評価
- 7.自己評価
- 8.責任の分散
- 9.輸送

